

# 輸送経路



物流では、いかに商品 それらをつなぐ道路からや物資の滞留をなくし、なる。施設と道路が体系的に結びつくことで、効率的に結ばれることだ。都市内物流を考えると、率に結ばれることだ。都市内物流を考えると、率に結ばれることだ。都市内物流を考えると、率に結ばれることだ。

での仕分けや出荷から、交通円滑化や都市と産着施設での荷受けまでを業の活性化のために、環境に優しく効率的な物流の実現を目指すし、物流施設計画、交通ネットワーク計画を対象にハードとソフトの物流対策を組み合わせる必要がある。

## 拠点・施設・道路うまく結び

都市の物流ネットワークは、広域や集配の物流的マネジメント。発流拠点、荷さばき施設など物流施設とオフィス、設と輸配送と着施設を対工場といった発着施設、象に、それぞれがタテ



渡部 幹氏(わたなべ みき) 昭和29年生まれ、早大院修了。技術士。日通総合研究所を経て、東京海洋大学特任教授、建設技術研究所特任技師長

# 物流におけるマネジメント

## 第3回

もココにも連携した三段階の計画がある。①「分ける」。異なるモノを別々に分け、同じモノを集める。「人と物の分離」を基本に、空間や時間で分離と集約を進める。②物流活動そのものを「減らす」。貨物車台数削減や輸送距離短縮、作業時間の削減、配送回数削減、③「換える」。物流を他の方法に転換することで、施設や活動の場所の転換、輸送手段や在庫する保管施設の変更する。など。

物流マネジメントの基盤施設計画や交通計画は、規制や誘導を含む公的な計画。物流事業者は、そのような規制や誘導に従いながら、輸送時間短縮や輸送コスト削減

施設の建築計画と交通計画、着施設の建築計画。第三段階は土地利用計画と道路計画からなる基盤施設計画だ。物流マネジメントを検討する時、幾つかのアップ

都市の物流マネジメントの構成



に行えるかもしれない。また、う回路とならば、商店街で貨物車の流入規制や駐車規制が実施されれば、配車時間や配送ルートを変え、乗用車を回遊しながら輸送リードタイムを短縮できる。働く人たちに、物流に

地域社会との調和図り  
物流マネジメントは、地域社会と物流の調和を、社会生活のインフラとしての役割を發揮する

従事する人たちにも、より快適な社会をつくるための計画だ。物流マネジメントに対する理解を深め、社会生活のインフラとしての役割を發揮することが期待される。